

「思いやりのある子 深く考える子 強くたくましい子」



ぎぜんそく



令和6年2月9日

高島市立今津東小学校 学校だより 文責:前川

暦は立春 一年のまとめの時期!

3学期が始まり、早いもので、もう節分を過ぎました。暦は春に向かって動いています。

1月には、本校にもメジャーリーグで活躍をされている大谷翔平選手から寄贈されたグローブが届きました。お昼の放送で、グローブが届いたことを知らせると、校長室前には目を輝かせた子どもたちの長蛇の列ができ、大谷選手からのサインカードを見たり、手にはめてボールを投げる真似をしたりしていました。



寄贈されたグローブについては、「子どもたちが野球というスポーツに触れ、興味を持つきっかけになってほしい」という大谷選手のお気持ちを大切に活用していきます。今は、6年生から順に学級に回して、体育の授業や休み時間などで活用してもらっています。大谷選手が夢をかなえたように、夢や目標をもってがんばってほしいと思っています。

しかしながら、本校では、1月後半、インフルエンザの感染が急に広がり、体調を崩している子ども数多く出て、学級閉鎖・学年閉鎖をせざるを得なくなりました。ご家庭での対応等、本当にありがとうございました。今後も、手洗い・うがい等の対策をして一年間のまとめの学習や卒業式・6年生を送る会の取組を進めていきたいと考えています。

2月の行事予定

※今後、変更の可能性あります。

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
4	5 委員会活動 北部お別れ会 (ひまわり・つくし)	6 入学説明会	7	8 3年 琵琶湖博物館 見学	9 クラブ活動(最終)	10
11 建国記念の日	12 振替休日	13 避難訓練 (不審者)	14	15 安全の日	16 オープンスクール ようこそ先輩(6年)	17
18	19 教職員研修のため 全校15:00下校	20 たてわり遊び	21	22	23 天竺(当日)	24
25	26 委員会活動 学年費集金・ 口座振替	27	28	29 わくわくマルシェ	3/1 6年生を送る会	2

<3月の主な予定>

3月 7日(木) 3年立志祭・2年お話会
19日(火) 卒業証書授与式 22日(金) 修了式

○学校評価にかかるアンケート結果より

2学期末は、お忙しい時期にもかかわらず保護者アンケートにご協力いただきありがとうございました。253名の方から回答をいただきました。

「楽しく学校へ通っている」93%や「学校で一緒に遊んだり、話しかけたりできる友達がいる」96%、「学校での学習内容を理解している」85%など、全体的には「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」の肯定的な回答が多くありました。

また、昨年度と比べ、大きく改善されたのは「テレビ・ゲーム・インターネットなどについて、親子で約束を作っている」(32%→66%)の項目でした。親子で話し合って約束を作っていただくことはとても大切だと思います。今後も、よろしく願います。

しかし、「あまりあてはまらない」「あてはまらない」の否定的な回答の多かった項目もいくつか見られました。

「家でよく読書をしている」の設問は、否定的な回答が75%強でした。ここ数年、この項目の結果が悪く、改善がみられていないことをしっかり受け止めたいと思います。学校と家庭がしっかり連携し、読書の日やノースクリーンデーの取組などにより、読書習慣が身につくような手立てを講じていきたいと考えています。先日行われた学ぶ力向上学校訪問でも、県教育委員会の方から、「読書は大切です。読み解く力の向上には読書が必要です。」というお話をいただきました。

その他、否定的な回答が多かったのが、「家で決まった手伝いや仕事があり、進んでいる」(50%)「家庭学習の習慣が身についている」(60%)の項目でした。家庭学習の在り方については、学校でも検討し、ご家庭と連携して取り組んでいけるようにしていきたいと考えています。また、「学校はいじめ問題に誠実に取り組んでいる」は当てはまるが56%、わからないが38%でした。いじめ問題への取組を教師主導だけでなく、児童会を中心に子どもたち自身の力でも取組をすすめ、見える形で取り組んでいきたいと考えています。

校長室の窓から・・・「目標達成シート」～大谷選手～

身につく力	コントロール	キレ
メンタル	集中力 粘り強さ	スピード 160km/h
人間性	誠実	変化力
あいさつ	言葉遣い	笑顔そうじ
道具を大切に使う	責任	勝利日本人への意気
プラス思考	応援される人間になる	本を讀む

圧倒的な打撃と投球の二刀流で大活躍するメジャーリーガー 大谷翔平選手が高校一年生の時に作成したのが、「目標達成シート」です。このシートは、強い目標(夢)を中心に置き、周囲のマスを細分化した81個の目標を書き込んだものです。「8球団ドラフト1位指名」という大きな目標を達成するために、必要な要素を細分化し、その道のりを明確にしていたのです。中でも、「運」と「人間性」のところは、メジャーリーガーとなった大谷選手が今でも続けておられることです。球場のごみを何気なく拾う姿や、ホームランを打った後、やさしくバットを置く姿などが、アメリカのファンから大きな称賛を浴びていますが、彼は、意図的に行っているのではなく、自然に当たり前の行動として行っているのです。これは高校時代から、言葉にしてしっかりと取り組んできたからだと思います。

1月の紙面にも書きましたが、親子講演会で夢授業をしてくださった村田和哉氏も、「夢を口にすることが大事。夢ノートを書こう」という話を子どもたちにしていただきました。夢・目標をもってチャレンジしてほしいです。